

① 福田川 広域河川改修事業（福田川水系福田川・新庄川） （京丹後市網野町）

福田川は 昭和53年から河川改修に着手していますが、平成10年台風7号では床上4戸、床下32戸の浸水被害が発生し、平成16年台風23号では床上4戸、床下25戸の浸水被害が発生しました。その後も台風や豪雨により度々、浸水被害が発生しています。

このため、平成10年台風7号や平成16年台風23号と同規模（概ね5年に1回程度）の出水に対して、浸水被害の解消を目指します。

令和7年度は、福田川は雲分井堰の詳細設計を実施します。新庄川は築堤工事を行います。

◎事業概要

全体計画	～R6の実績	R7計画
事業期間：S53～ 事業概要： 福田川 L=3,020m 新庄川 L=2,700m 総事業費：9,950百万円	（福田川） 1, 780m築堤完了 （新庄川） 1, 170m築堤完了 事業費：6,631百万円	（福田川） 井堰詳細設計 N=1式 （新庄川） 築堤 L=130.0m 事業費：75百万円 うち補正：40百万円 うち通常：35百万円

位置図



◎事業効果

河川改修により流下能力を高めることにより、浸水被害を軽減します。



② 竹野川広域河川改修事業・竹野川大規模特定河川事業 小西川大規模特定河川事業 (竹野川水系竹野川・小西川) (京丹後市弥栄町～峰山町地内)

二級河川竹野川流域においては、平成16年9月台風21号、平成16年10月台風23号、平成20年7月豪雨により、大きな浸水被害に見舞われました。また、近年の出水では、中下流の小西川等で度重なる浸水被害が発生していることから、全ての人家浸水被害を解消することを目的として、竹野川及び支川の小西川の河川改修を実施しています。

令和7年度は、護岸工、掘削工、井堰工を実施します。

◎事業概要

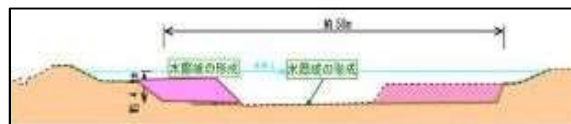
全体計画	R6までの実績	R7計画
事業期間 H28～ C=9,663百万円	C=4,207百万円	C=799百万円 補正 569百万円 通常 230百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地補償	事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、樹木伐採、 用地補償、函渠工	事業概要 護岸工、掘削工、 井堰工



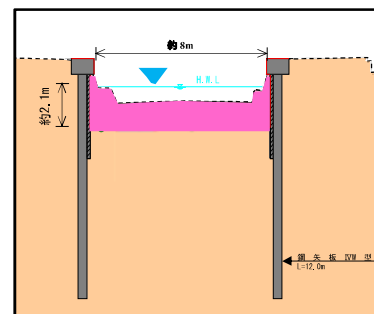
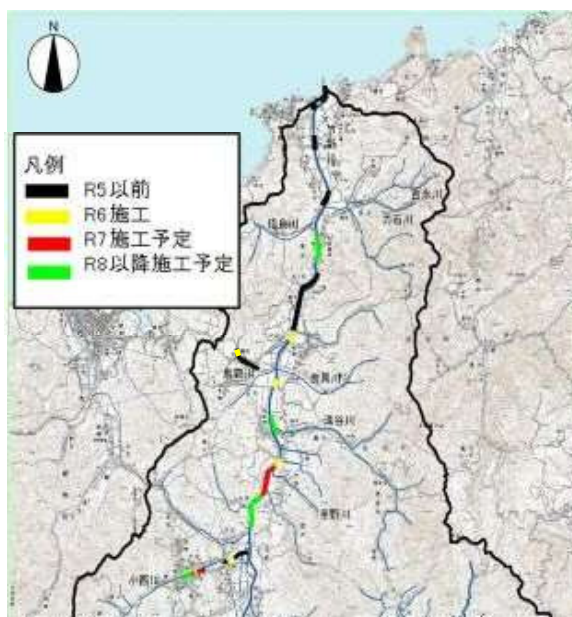
◎当該年度の事業予定

竹野川で護岸工、掘削工を実施します。

小西川で護岸工、井堰工を実施します。



竹野川 実施計画横断面図



小西川 実施計画横断面図

③ 二級河川 野田川支川 加悦奥川 広域河川改修事業 (与謝野町加悦地内)

加悦奥川は、野田川左岸に流入する支川で、旧加悦町の市街地を東西に流れる延長約6kmの二級河川です。

本河川は、河川断面が狭小であり、これまで度々浸水被害がありました。本川野田川の河川改修が河口から11kmまで完了したことから、本川同様、平成16年の台風23号と同規模の洪水を安全に流下させるための河川改修を行っています。

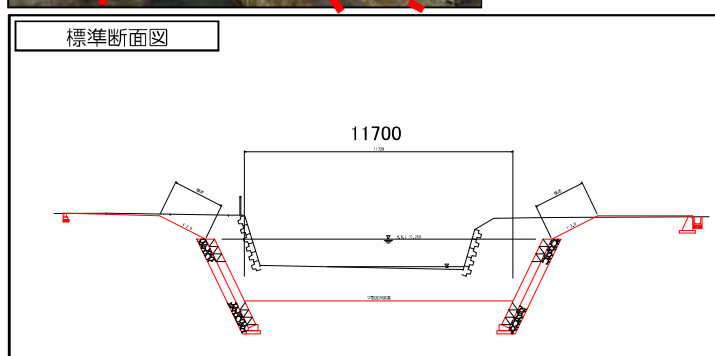
令和7年度は、井堰の改築工事（下部工）を実施します。

◎事業概要

全体計画	R6年度までの実績	R7年度計画
事業期間：H20～ 事業延長：1,050m 全体計画：築堤、護岸 橋梁、井堰 総事業費：2,000百万円	事業概要：用地取得・物件補償 護岸工、橋梁工、建物事前調査 事業費：1,729百万円	事業概要：井堰改築（下部工） 事業費：60百万円 うち補正：10百万円 うち通常：50百万円

◎事業効果

河川断面を確保するため、河川幅の拡幅を行うことにより、洪水時の流下能力を高め、浸水被害を軽減する。



④ 大雲川 緊急自然災害防止対策（河川）事業 （宮津市脇・中村地内）

二級河川大雲川では、平成29年台風18号により、中流部から大規模な洪水が発生し、人家浸水、護岸崩壊の被害が発生しました。洪水の被害が発生した区間において、洪水を安全に流下させるため、必要な護岸整備等を実施します。

令和7年度は、築堤、水路工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7計画
事業期間：R2～ 事業概要：護岸 1,200 m ² 築堤盛土 15,000 m ³ 函渠 2 基 総事業費：540 百万円	測量・詳細設計・用地測量 築堤・函渠工 事業費：90 百万円	築堤・水路工 事業費：35 百万円

◎事業効果

流下能力を高めることにより、洪水被害を軽減し、治水安全度の向上を図ります。



⑤ イガロ川 通常砂防事業 (与謝郡伊根町平田地内)

イガロ川は与謝郡伊根町に位置する土石流危険渓流です。下流域は土砂災害警戒区域（土石流）に指定され、区域内には人家、府道、要配慮施設があることから対策工事を実施します。

令和7年度は、砂防堰堤本体工及び里道の付け替えを実施します。

○事業概要

全体計画	R6年度までの実績	R7年度計画
H28～ 砂防堰堤1基 渓流保全工1式 事業費：800百万円	測量設計調査、用地補償、 樹木伐採工、工事用道路 砂防堰堤（一部） 事業費：527百万円	砂防堰堤（一部）、里道 事業費：110百万円 うち補正：110百万円

○事業効果

保全対象である人家20戸、府道、町道、小学校、集会所、要配慮者利用施設への土砂災害による被害防止・軽減を図ります。



⑥ 大橋川 通常砂防事業

(宮津市国分地内)

大橋川は、京都府の宮津市に位置し、保全対象として人家43戸、成相山青嵐荘（要配慮者利用施設）、丹後郷土資料館、国道178号（緊急輸送道路）、市道を含む流域面積1.31km²の溪流です。

流域内は不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等により土石流が発生する危険性があるため、砂防堰堤を施工し、土石流災害を未然に防止するものです。

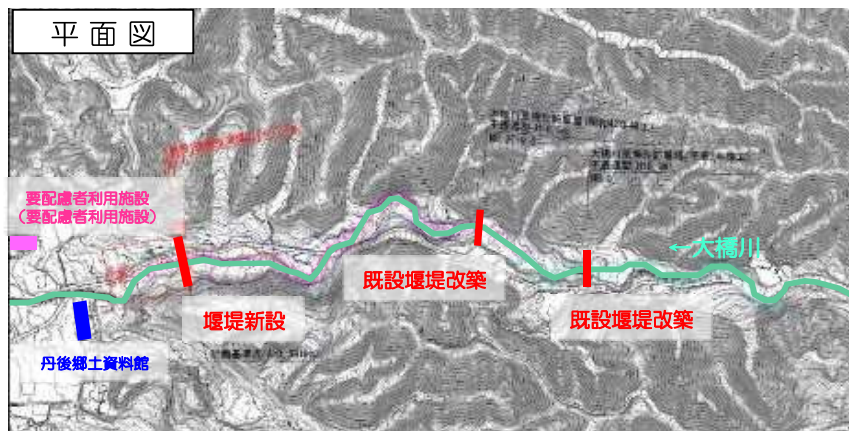
令和7年度は測量・土質調査、堰堤詳細設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R6年度までの実績	R7年度計画
事業期間：R6～ 事業概要：測量、詳細設計、 土質調査 砂防えん堤 1基 溪流保全工 1式 総事業費 950百万円	事業概要：堰堤予備設計 事業費：20百万円	事業概要：測量・土質調査 堰堤詳細設計 事業費：20百万円 うち補正：20百万円

◎事業効果

人家43戸、福祉避難所、国道、市道を保全し、土砂災害の被害軽減を図ります。



⑦ 谷内 急傾斜地崩壊対策事業

京都府 京丹後市 大宮町 谷内

谷内地区は京丹後市大宮町に位置する急傾斜で、土砂災害警戒区域に指定されています。区域内には人家23戸、集会所があるため、早急に対策を行う必要があります。

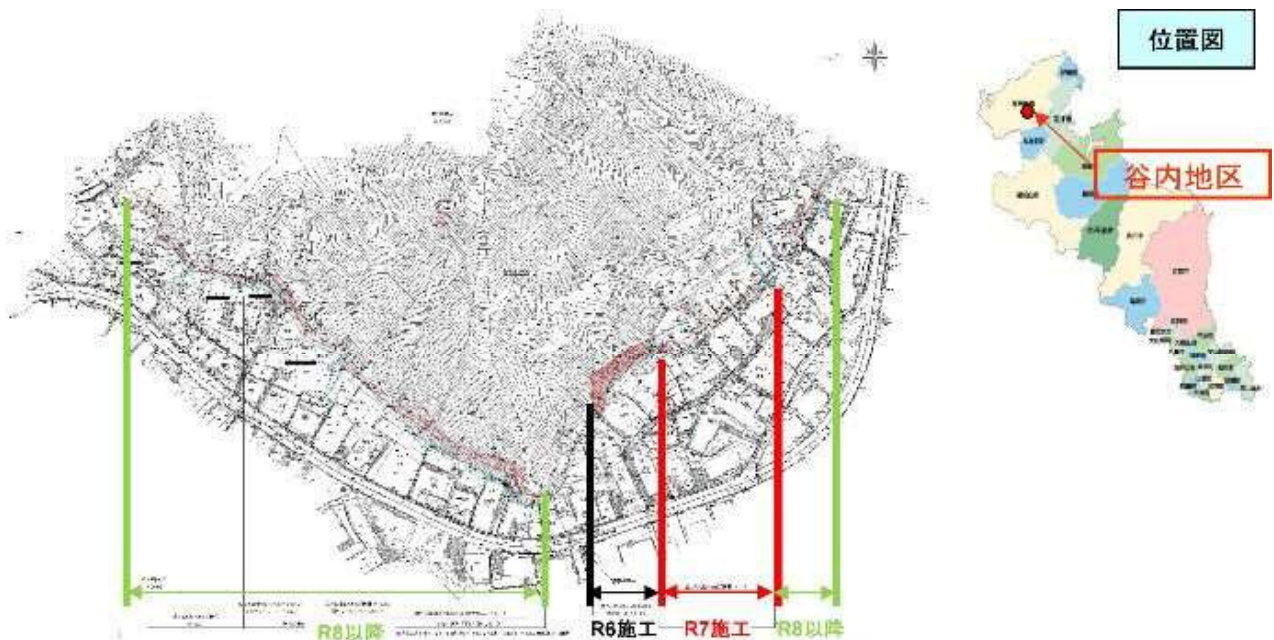
令和7年度は、擁壁工を実施します。

○事業概要

全体計画	R6年度までの実績	R7年度計画
事業期間：R元～ 事業概要：擁壁工 法面工 総事業費：450百万円	測量・土質・設計 用地買収・工損調査 擁壁工、法枠工 事業費：140百万円	擁壁工 事業費：100百万円 R7当初：100百万円

○事業効果

人家23戸、集会所、市道423mを保全し、土砂災害による被害防止・軽減を図ります。



⑧ 一般府道 下地与謝野停車場線 防災・安全交付金（交安）事業 （与謝野町下山田地内）

<完了>

一般府道下地与謝野停車場線（下山田）は、山田小学校の通学路となっていますが、歩道が未整備のため、朝夕の通勤・通学時には当該府道を利用する歩行者が車道にはみ出すことで車両と交錯し非常に危険な状況となっています。歩道の整備を行うことにより、安全な歩行空間の確保を行います。

令和7年度は、歩道整備工事を引き続き実施します。

◎事業概要

全体計画	R6までの計画	R7計画
事業期間：R5～R7 事業延長：150m 幅員：6.0(8.5)m 総事業費：45百万円	事業概要：測量、設計 歩道整備 事業費：40百万円	事業概要：歩道整備 事業費：5百万円

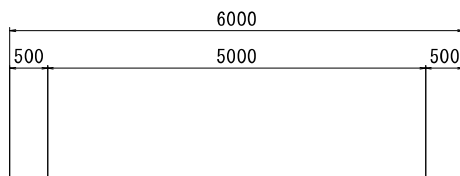
◎事業効果

○歩道設置により歩行者の安全を確保します。

位置図



事業前の状況



整備イメージ



現在の状況



⑨ 一般国道176号 防災・安全交付金（交安）事業 （与謝野町石川地内）

<新規>

一般国道176号（石川）は、石川小学校の通学路となっていますが、国道と町道の交差点が鋭角なため、車両が減速せずに進入し、横断歩道上を通行する児童が危険な状態となっています。国道176号の右折レーンの整備と、交差点を直角交差に改良することによって、安全な歩行空間の確保を行います。

令和7年度は、測量、設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R6までの計画	R7計画
事業期間：R7～ 事業延長：370m 幅員：10.0(12.5)m 総事業費：80百万円		事業概要：測量、設計 事業費：16百万円

◎事業効果

右折レーン設置及び交差点改良によって歩行者の安全を確保します。



事業前の状況

12500					
500	3000	1000	3000	2000	3000
路肩	車道	導流帯	車道	路肩	歩道

整備イメージ

12500					
500	3000	3000	3000	500	2500
路肩	車道	右折レーン	車道	路肩	歩道

事業前の状況



⑩ 一般国道178号 防災・安全交付金事業 (宮津市里波見～長江地内)

一般国道178号は、京都府舞鶴市を起点とし、宮津市、与謝郡伊根町を経て鳥取県岩美町に至る延長約197kmの幹線道路であり、第二次緊急輸送道路および重要物流道路の補完路に指定されている他、天橋立、伊根の舟屋群等の観光地を連絡し、丹後半島を周回する観光道路となっている重要な路線です。

しかし、本路線上には連続雨量による通行規制区間が存在し、降雨による規制や山側の法面崩壊によって度々通行止めが発生しています。近年では、平成30年7月豪雨により伊根町が約2日間にわたって孤立する事態になりました。

このため、天候に左右されない安心・安全かつ円滑な通行を確保するため、道路改良を行います。

令和7年度は、調査・設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7年度計画
事業期間：R4～ 事業延長：2,600m（バイパス） 幅員：6.5（10.0）m 総事業費：5,940百万円	事業概要：土質調査 事業費：13百万円	事業概要：調査・設計 事業費：90百万円

◎事業効果

○天候に左右されない安心・安全な道路の整備により、緊急輸送道路及び重要物流道路の補完路としての信頼性が向上します。

○丹後半島の観光拠点を結ぶ幹線道路の整備により、観光振興を支援します。



<完了>

そのため、観光バスの円滑な通行や、歩行者の安全確保を目的に、交差点改良を行います。
令和7年度は、交差点改良工事を実施します。

⑫ 一般国道312号 広域連携交付金（交安）事業 （京丹後市久美浜町栃谷地内）

一般国道312号は、宮津市を起点として兵庫県姫路市に至る延長約242kmの幹線道路で、京都府北部において、宮津市、与謝野町を経て京丹後市を東西に結ぶ重要な路線です。

当該区間は、久美浜中学校、久美浜駅、久美浜病院等の公共施設が集約していますが、歩道が未整備であることから、歩行者、自転車等と通過車両が輻輳し、非常に危険な状況となっています。このため、京丹後市通学路交通安全プログラムに基づき、歩道を設置することにより、安全な歩行空間を確保するものです。

令和7年度は、築造工事を実施します。

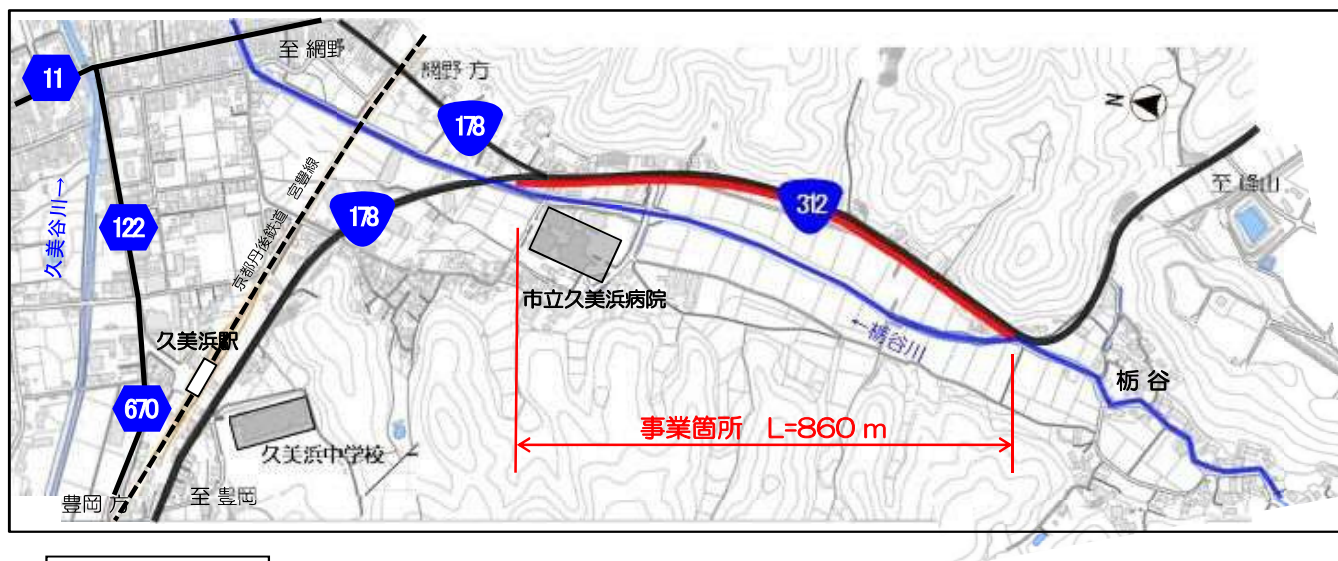
◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7計画
事業期間：R1～ 事業延長：860m 幅員：6.5（10.5）m 総事業費：490百万円	事業概要：設計・用地測量 用地補償 築造工事 事業費：323百万円	事業概要：築造工事 事業費：103百万円

◎事業効果

- 歩道を設置することにより、歩行者利用者の安心、安全を確保します。
- 歩道整備と併せて、車道を拡幅することにより、交通の円滑化を図ります。

位置図



概要図・写真

